

曾於市 Soo CITY 話題の広場 Topics

美味しいお茶の入れ方



2月19日、財部北小学校でお茶の美味しい入れ方の授業がありました。

これは、財部茶研究会の皆さんが全国的に急須で飲む「リーフ茶」の消費が減ってきていることから、子ども達に美味しいお茶の入れ方を学んでもらい、少しでも消費拡大につなげたいと行われた授業です。

当日は、日本茶インストラクターの中山博さんが、お茶の種類や入れ方などを説明したあと、実際に子ども達もお茶を入れると、風味や甘みを楽しみながら味わう姿が見られました。

上山洋和くんは「お茶は好きで、正式なお茶の入れ方をはじめて学びました。とても美味しかったので、家に帰って家族にも入れてあげたい」と笑顔で話してくれました。

西田剛さんが横浜F Cに入団！



2月16日、末吉町出身の西田剛さんが市長室を訪れ、Jリーグの横浜F Cに入団が決定したことから、喜びの報告がありました。

当日は、西田選手とご両親が訪れ、カズこと三浦和良選手と同じチームであることやポジションがFWであること、小学1年からサッカーを始められたことなどを話されました。

先日放映されたテレビ番組の中で、西田選手は「カズさんと一緒に出て点を取りたい」と目標を話していたとおり、開幕戦でカズ選手に次いで後半27分から初出場。終了間際の後半44分に初得点。

西田さんは横浜F C公式ホームページの中で「魂のプレーで観客に感動を与え、横浜F Cのために全力でプレーしたい」と話されたとおり、すばらしい開幕戦となりました。西田選手の今後のご活躍をお祈りします。

モオ一許さないぞ振り込め詐欺



2月13日、末吉のタイヨーとAコープで、ナンチク女子陸上部の選手の皆さんと商工会メセナ女性パトロール隊の皆さんが振り込め詐欺被害防止キャンペーンを展開しました。

これは、いまだに多くの被害が発生している振り込め詐欺の被害を未然に防ごうと初めて行われたもので、年金受給日にあわせて実施されました。

当日は、タイヨーにナンチク女子陸上部、Aコープに商工会メセナ女性パトロール隊と二手に別れて被害防止を呼びかけるチラシやティッシュを配布。ナンチク女子陸上部キャプテンの井上直子さんは「地元のために少しでも貢献できてうれしい。この活動により1件でも振り込め詐欺の被害を食い止めることができれば」と話されました。

全国子ども会連合会表彰



2月24日、末吉町深川にお住まいの迫杉雄さんが市長室を訪れ、社団法人全国子ども会連合会表彰を受賞されたことから、その報告がありました。

迫さんは、昭和58年から25年間という長きにわたって、地区や県の子ども会活動をはじめ、青少年健全育成の推進に指導員として尽力、貢献されたことが高く評価され、受賞されました。また、県指定無形民俗文化財の「鬼追い」の継承や地区のボランティア活動なども盛んに行われている方です。

表彰は2月13日、広島県の広島国際会議場で開催された第42回全国子ども会育成中央会議・研究大会で受賞。池田市長に受賞の喜びやこれまでの活動などを話されました。

家族経営協定を締結



2月18日、末吉支所で家族経営協定の調印式が行われました。

市では、農業が労働基準法が適用されないことから、家族労務管理や福利厚生面を家族全員で話し合い、農業面の役割分担、労働時間、小遣いや給料・賞与、収益の配分等さまざまな決めたことを文書化する「家族経営協定」を進めています。

当日は、4家族が家族経営協定を締結。調印後は、各家族の代表がそれぞれに熱い抱負を話され、曾於市の基幹産業である農業の発展を誓い合いました。

寺田・鬼追いの郷がワークショップ



2月1日、末吉北部地区で水土里サークル活動の一環として、寺田地域資源保全隊と鬼追いの郷の会の皆さん約80人が一体となって、ワークショップが開催されました。

この取り組みは地域の農地・用水路・農道等の地域資源を支えていく、地域共同活動で環境保全に向けた将来へむけてのビジョンを策定し、共生・協働の地域社会づくりを目指そうというものです。

参加者からは「北部地区に存在する歴史、史跡、自然等を改めて見直す良い機会になり、地域活動に対して意欲が湧いてきました。2～3年後、地域がより活性化していくようにみんなで力を合わせ、地域資源を生かした地域づくりに取り組んでいきたいです」などと多くの声が聞かれました。

優秀な自衛官を目指して



3月9日、末吉中央公民館で「平成20年度自衛隊入隊・入校者壮行会」が行われました。

平成20年度の曾於市からの自衛隊入隊・入校者は、年度途中の入隊者も含めて陸上自衛隊や海上自衛隊、航空自衛隊などに19人が入隊。壮行会で入隊者の自己紹介や祝辞などが行われた後、新入隊者を代表して脇田佑一郎さんが「それぞれ勤務地は違いますが、曾於市出身者としての誇りを持って、全国で活躍できるようがんばりたい」と話されました。

その後、新入隊・入校者から曾於市へ桜の木1本の記念品贈呈が行われ、末吉総合センター駐車場で桜の記念植樹を行い、桜と共に自衛官としてのお互いの成長を誓い合いました。

河川浄化に貢献



2月20日、末吉町新町自治会の豎山哲郎さんが市長室を訪れ、大淀川水系水質汚濁防止対策連絡協議会から贈られる功労者表彰を受賞されたことから、その報告がありました。

豎山さんは、長年にわたり河川浄化推進員として、河川の監視に努めるとともに、地域の中心となって大淀川河川敷の草払いやごみ拾いなど河川環境向上のために熱心に活動してこられたことが高く評価され受賞されました。

豎山さんは「これまで行ってきた活動をこのような形で評価していただき、本当にうれしく思います。これからも、今まで以上に河川浄化に努めていきたい」と話されました。